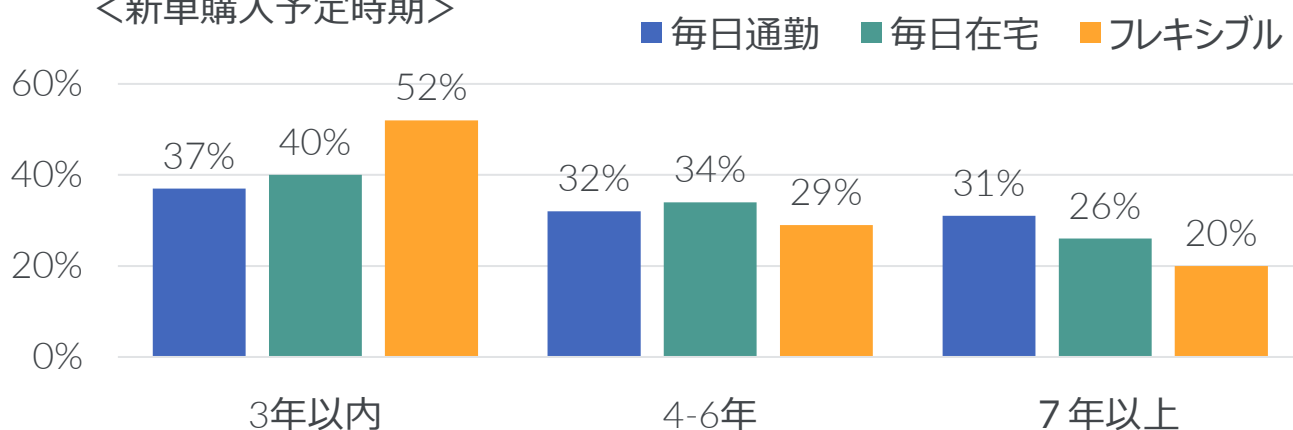


北米自動車市場最新トレンド アメリカ人の働き方が車購入に与える変化

GfK Japan (東京：中野区)のMCI(Marketing & Consumer Intelligence)は、アメリカ人の働き方と車購入に与える影響に関する調査結果を発表した。

新型コロナウイルスの流行をきっかけにアメリカでもフレキシブルな勤務形態を選ぶ人が増えている。特に年齢が若く、高学歴で高収入のアメリカ人はリモートワークの選択肢が得られやすい傾向がある。新車購入意向者の中で、「在宅勤務」や「フレキシブルな勤務」が可能な人は、「毎日通勤」する人よりも、新車の購入サイクルが早い傾向があり、また電気自動車などの代替パワートレイン車への意向率も比較的高い傾向が見られた。

<新車購入予定時期>



-- 調査概要 --

調査名：GfK Auto Mobility Studies (毎月20,000人の新車購入意向者を対象とした調査)
調査国：アメリカ合衆国

詳細については以下の限定配信オンラインセミナーで視聴可能となっている。

GfK Japan Seminar 2023

北米自動車市場最新トレンド オンラインセミナー開催

【講演内容】

北米での自動車価格が史上最高値を記録している中で、現在のアメリカ人消費者のマインドや自動車購入に対する態度をレポートし、今後のビジネス機会を考察します。また多様化する「働き方」が車選びに影響を与えている可能性も実態として見えてきました。その点に関する分析結果もご案内します。

【開催日時】 2023年5月19日(金)午後5時まで限定配信

【開催形式】 オンラインセミナー 無料オンデマンド配信

【参加方法】 以下からご登録ください。視聴リンクへと移動いたします。

<https://hubs.la/Q01LfRrNO>